

令和5年度 学校自己評価表 ([中間評価]・最終評価)

東広島市立吉川小学校

学校教育目標	強く正しく うれしいのある子供 ～一人一人に生きてはたらく力を育てる～	経営理念	学校経営目標 自分を創る 地域を創る 未来を創る児童の育成 ～小規模校の特性を生かした活力ある学校づくり～ 目指す学校像 吉川を創る学校 (地域に学び地域に貢献する学校、グローバルに協働する学校、教師力・組織力のある学校)
--------	--	------	--

評価計画							自己評価				学校関係者評価		改善方針	担当			
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方針			
							10月	2月									
確かな学力	1	正しく思考・判断・表現をするための確かな学力をつける。	○「基礎・基本の力」「活用力」の向上	・振り返りの視点を明確にした授業改善 ・チャレンジタイムの充実	・単元末テスト(国・算)80点以上の児童の割合(前・後)	80%									高松		
					・単元末テスト(国・算)の点数が前期より後期の方が増えた児童の割合(後)	50%											
					・各学年の読書目標冊数達成者の割合(低 70冊、中 2500ページ、高 3000ページ)	80%											
豊かな心	2	規範意識とグローバルマインドを持ち、地域に生きる誇りを持たせる。	○主体的に「よりよく生活しよう」とする児童の育成 ○ふるさと学習の充実	・「吉川スタンダード7」の徹底 ・SDGsやESDの視点を取り入れたふるさと学習の実施 ・個人探究の場と表現の場の充実	・生活目標達成児童の割合	80%									佐伯		
					・ふるさと学習に対する児童の肯定的評価(アンケート)	80%											田中
健やかな体	3	健康増進・体力向上を図る。	○体力づくりの充実	・吉川セブン(体育の授業前)に取り組む7種目の運動)による体力の向上	・7種目中4種目以上、低・中・高学年でそれぞれ決めた到達目標を達成した児童の割合(前・後) ・到達目標を達成した種目数が前期より後期の方が増えた児童の割合(後)	80%									森岡		
信頼される学校	4	家庭・地域と共有する。	○家庭・地域へ積極的な情報発信・受信及び共有化	・各種便りの発行、HPの活用による情報発信 ・学校運営協議会による開かれた学校づくり	・学校評価アンケートにおける学校に対する保護者の満足度(アンケート年2回)	85%									教頭		
働き方改革	5	業務改善を推進し、教職員の働き方に対する意識の醸成を図る。	○効率的に業務を推進する体制づくりと教職員の意識の醸成	・見通しをもった計画的な業務の遂行 ・自己申告による定時退校日の設定と最終退校時刻の早期化による、ワークライフバランスの促進	・時間外在校時間の月平均が4.5時間以内の職員員の割合	80%									教頭		

■自己評価
 4...目標を上回って達成 3...目標どおりに達成
 2...目標をやや下回って達成 1...目標をかなり下回って達成

■学校関係者評価
 A...とても適切である B...概ね適切である
 C...あまり適切でない D...全く適切でない